地域の将来を見据えた改善すべき課題

課題1 交通安全の確保

◆交通混雑に起因する追突事故が多く発生しています。



混雑状況

課題2 安全・安心な歩行環境の確保

◆市民バスの運行ルートや中学校の通学ルートになっていますが、歩道未設置区間で歩行者事故が発生しており、歩行者の安全性の向上が求められています。



歩道未設置区間の歩行者利用状況

課題3 救急医療の支援

◆交通量が多く、救急車が搬送しづらい状況となっており、安定した救急搬送ルートの確保が求められています。



救急車走行状況

課題4 代替道路としての機能向上 物流・地域産業の支援

◆東北自動車道の通行止め時等の国道4号の交通混雑により、農産物や製造品の配送遅延等が発生し、代替道路としての機能向上と安定した物流ルートの確保が求められています。



東北自動車道通行止め時の国道4号の渋滞状況

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

〒982-8566 仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号
TEL022-248-4131(代表)

事務所HP　古川高清水拡幅

令和8年7月作成

国道4号 古川高清水拡幅
（ふるかわたかしみず）



国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

事業概要

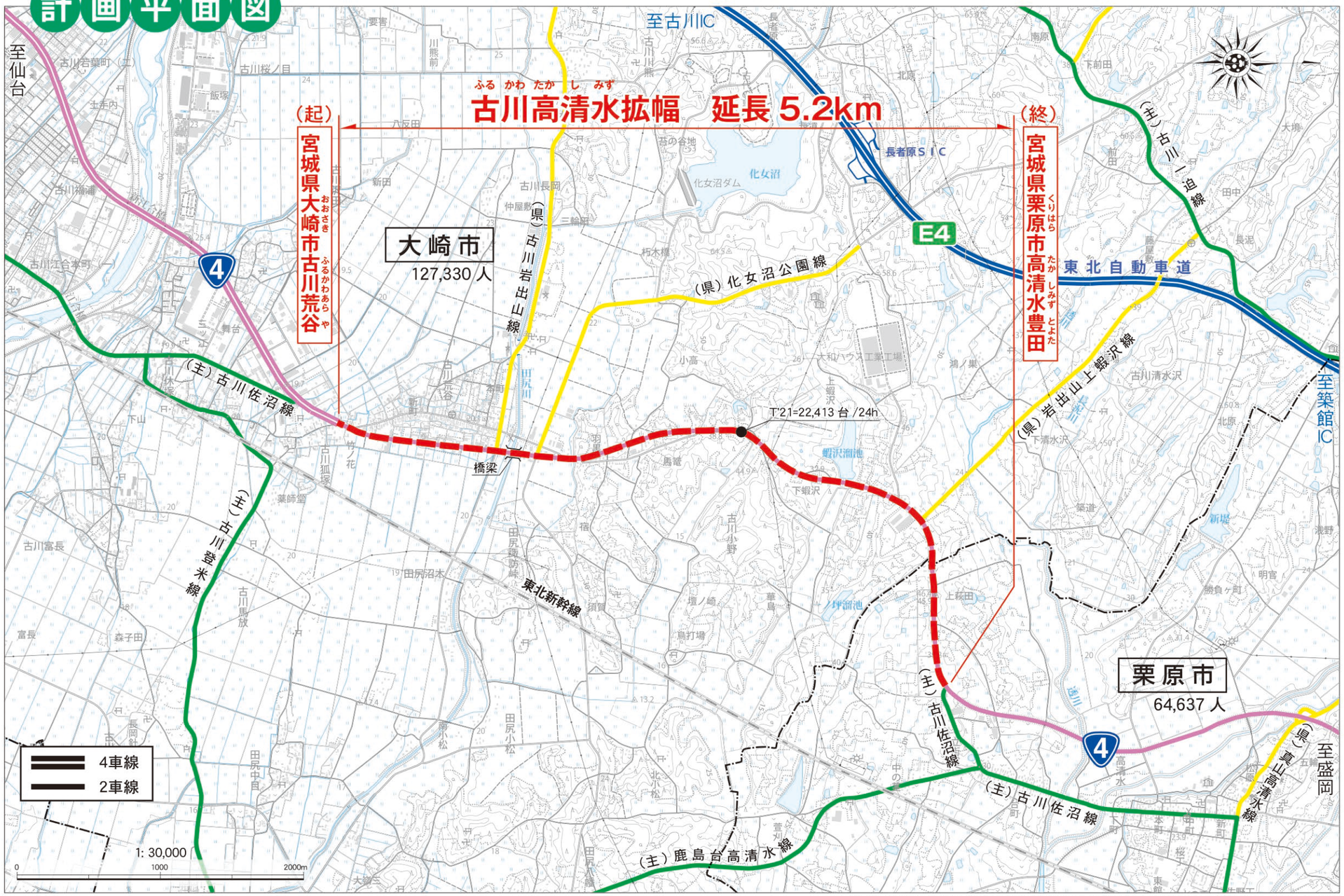
古川高清水拡幅は、宮城県大崎市古川荒谷から宮城県栗原市高清水豊田に至る延長5.2kmの拡幅事業です。

本事業は、交通安全の確保や歩行環境の確保、東北自動車道の代替道路としての機能向上、物流・地域産業の支援、救急医療の支援を目的としています。

■事業の進捗状況

都市計画決定 昭和45年度
都市計画変更 令和8年1月
▶ 事業着手 令和8年度
▶ 調査設計

計画平面図



測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R8JHs 98　※人口は、令和３年 11 月 30 日公表「令和２年国勢調査人口等基本集計結果」

■古川高清水拡幅位置図

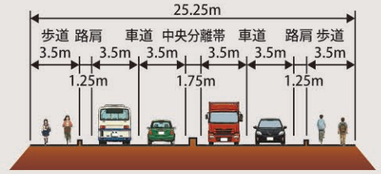


計画諸元

区間	起点	宮城県大崎市古川荒谷
	終点	宮城県栗原市高清水豊田
延長		5.2km
構造規格		第3種　第1級
設計速度		80km/h
計画交通量		25,200台/日

標準断面図

一般部



橋梁部

